平成28年9月30日



各 位



株式会社イデアインターナショナル 代表取締役社長 森 正 人 (コード番号:3140 JASDAQ) 問合せ先:取締役経営情報部長 松 原 元 成 (TEL 03-5446-9505)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるRIZAPグループ株式会社(平成28年7月1日付で、健康コーポレーション株式会社から社名を変更)について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主 (親会社を除く。) 又はその他の関係会社の商号等

(平成28年6月30日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場 されている金融商品
		直接所有分	合算対象分	計	取引所等
健康コーポ					
レーション	親会社	58. 16	5. 12	63. 28	札幌証券取引所
株式会社	机云孔	50. 10	5.12	03. 20	17 L PがCpLL クテ 4× フ 1 /ブ 1
(注1)					

- (注1) 当社の親会社である健康コーポレーション株式会社は、平成28年7月1日付で、社名をRIZAPグループ株式会社に変更しております。
- (注2) 議決権所有割合は、小数点第三位以下を四捨五入しております。
- 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社と健康コーポレーション株式会社は、平成25年8月23日付けで資本業務提携を行いました。この資本業務提携の詳細につきましては、同日付「健康コーポレーション株式会社との資本業務提携、第三者割当による新株式発行、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の繰上償還、エレコム株式会社との資本業務提携の解消、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主、親会社及びその他の関係会社の異動のお知らせ」その他の当社の過去の開示資料をご参照ください。

この資本業務提携並びにその後の日本リレント化粧品株式会社の吸収合併、第三者割当増資及び立会 外分売を経て、平成28年6月30日時点において、当社議決権の58.12%(合算対象分との合計63.28%) を所有する当社の親会社となっております。

同社との人的関係につきましては、同社の取締役3名が当社の取締役を兼務しております。当社は、 自ら策定した企業理念および経営方針に基づき事業運営を行っており、同社から一定の独立性が確保さ れているものと認識しております。

【役員の兼務状況】

(平成28年6月30日現在)

役職	氏名	親会社またはそのグループ企業での役職	就任理由
代表取締役	森 正人	取締役森正人氏は、健康コーポレーション株式会社	健康コーポレーション
		の取締役であります。同社は当社の親会社であり、	グループの経営者とし
		当社との間で資本業務提携を行っております。	ての豊富な経験と幅広
			い見識を当社の経営に
			反映していただけるも
			のと判断したためであ
			ります。
取締役	瀬戸 健	取締役瀬戸健氏は、健康コーポレーション株式会社	健康コーポレーション
		の代表取締役社長であります。同社は当社の親会社	グループの経営者とし
		であり、当社との間で資本業務提携を行っておりま	ての豊富な経験と幅広
		す。また同氏は、RIZAP株式会社代表取締役、	い見識を当社の経営に
		株式会社エンジェリーベ代表取締役、RIZAPイ	反映していただけるも
		ノベーションズ株式会社代表取締役及びSDエン	のと判断したためであ
		ターテイメント株式会社取締役を兼務しておりま	ります。
		す。いずれの会社も当社の親会社である健康コーポ	
		レーション株式会社の子会社であります。	
取締役	加藤 健生	取締役加藤健生氏は、健康コーポレーション株式会	健康コーポレーション
		社の取締役であります。同社は当社の親会社であ	グループの経営者とし
		り、当社との間で資本業務提携を行っております。	ての豊富な経験と幅広
		また同氏は、株式会社ジャパンギャルズSC取締	い見識を当社の経営に
		役、株式会社アンティローザ取締役、株式会社タツ	反映していただけるも
		ミプランニング取締役を兼務しております。いずれ	のと判断したためであ
		の会社も当社の親会社である健康コーポレーショ	ります。
		ン株式会社の子会社(但し、株式会社ジャパンギャ	
İ		ルズSCは孫会社)であります。	

3. 支配株主等との取引に関する事項

(平成28年6月30日現在)

取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
商品の販売 (注1)	290, 416	売掛金	26, 570
当社銀行借入及び割引手形	2, 222, 957	_	-
に対する債務保証			
(注2) (注3)			

当社リース債務に対する債	29, 156	_	-
務保証(注2)(注3)			

- (注1) 当社が健康コーポレーション株式会社に対して販売している商品は、当社で販売している住関連ライフスタイル商品および当社で製造を受託している健康コーポレーション株式会社の商品であります。健康コーポレーション株式会社との売買契約書等に基づき販売しており、個別の売買価格については担当部門にて決定しております。
- (注2) 当社は、金融機関からの借入及び一部のリース契約に対し、親会社の健康コーポレーション株式会社より、債務保証を受けております。なお、債務保証の取引金額は、期末借入金残高及び期末リース財務残高を記載しております。また、当該債務保証につきましては、保証料の支払いを行っておりません。
- (注3)健康コーポレーション株式会社の担当取締役との交渉を経て、債務保証に同意いただいております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

取引に係る意思決定手続の正当	取引の合理性や取引条件の妥当	取引の問題性についての評価
性についての考え方	性についての考え方	(問題の有無についての認識)
当社取締役会を中心とした当社	市場実勢価格や市場金利等を勘	問題はないと認識しておりま
独自の意思決定を行っており、	案して取引条件等を決定してお	す。
意思決定手続の正当性について	りますので妥当性はあると考え	
は問題はないものを考えており	ております。	
ます。		

以上